

平成21年度 文部科学省科学研究費補助金(研究成果公開促進費)補助事業

世界的な乳牛繁殖効率低下の原因と対策に関する 国際シンポジウム

期間：平成22年1月30日(土)～31日(日)

会場：ワールドコンベンションセンター サミット(4階・蘭玉)

～「平成21年度日本獣医師会学会年次大会(宮崎)」において開催します～

月日	No.	演 題	演者(所属)	時 間
1月30日(土)		開 会	加茂前秀夫 (日本産業動物獣医学会会長)	9:00～9:10
		セッションⅠ 「繁殖効率低下の現状とその原因」		
	1	高泌乳と繁殖成績	S. J. LeBlanc (ゲルフ大, カナダ)	9:10～12:00
	2	環境要因および管理側の要因	N. Galon (コレート獣医科大, イスラエル)	
	3	遺伝要因の重要性	P. Humblot (UNCEIA, フランス)	
		・ 質疑応答		
		セッションⅡ 「繁殖効率向上戦略」		
	1	乾乳期から泌乳最盛期の栄養管理の実際	R. Grummer (ウイスコンシン大, 米国)	14:00～17:30
	2	移行期の栄養・代謝モニタリング	S. J. LeBlanc (ゲルフ大, カナダ)	
	3	最近の暑熱対策とその効果	N. Galon (コレート獣医科大, イスラエル)	
	・ 質疑応答			
	・ 一般発表 (3題)			
1月31日(日)		セッションⅢ 「乳牛の繁殖効率向上の実践的技術」		
	1	乳牛の発情・排卵同期化技術の進展	K. L. Macmillan (メルボルン大, 豪州)	9:00～10:50
	2	歩数計による発情発見の実用性	N. Galon (コレート獣医科大, イスラエル)	
		・ 質疑応答		
		セッションⅣ 関連研究発表		
		・ 一般発表 (4題)		11:10～12:00
		・ 一般発表 (10題)		13:00～15:00
		セッションⅤ 「アジアにおける牛繁殖障害の現状と課題」		
1	感染性の牛繁殖障害	H. Yoo (ソウル大)	15:15～16:45	
2	非感染性の牛繁殖障害	演者未定		
	・ 質疑応答			
	閉 会	明石 博臣 (日本産業動物獣医学会副会長)	16:45～17:00	

【開催要項(案内)】

- 参加方法：本シンポジウムに参加するためには、学会年次大会への参加登録が必要です。
学会年次大会参加登録料の郵便振替用紙の通信欄に、「国際シンポジウム参加」とご記入ください。
- 参加手続き：本シンポジウムに参加される方は、開催当日、シンポジウム専用受付（学会年次大会総合受付に設置予定）において参加手続きを行ってください。Proceedingsを配布します。
- 公用語：講演は英語（同時通訳付）ですが、質疑応答および一般発表講演は英語あるいは日本語です。
なお、発表スライドは全て英語です。
- 本シンポジウムの詳細は、専用ホームページ（<http://jsfavm.umin.jp/>）をご覧ください。

《本シンポジウムについてのお問い合わせ先》

北原 豪 (宮崎大学) (国際シンポジウム組織委員会 総務担当)

E-mail: gkitahara@cc.miyazaki-u.ac.jp TEL&FAX: 0985-58-7655